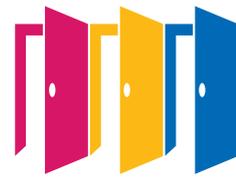




中津ロータリークラブ週報

2020-2021年度 中津RC会長スローガン

『ロータリーをつなぐ』“今は耐える・そして備える”

ロータリーは機会の扉を開く
ホルガー・クナーク
2020-2021 RI会長テーマ

第3260回 2021年3月3日 点鐘:12:30

本日の出席者	会員数	51名	欠席者	事前：峯中会員（Eクラブ） 福澤会員、林会員、黒田会員、三重野会員、永岡会員
	出席対象者数	51名		
	出席数	46名		
	出席率	90.20%	(5名)	
3259回の修正	出席率	82.69%	メイクアップ	福島会員、出利葉会員、大家会員、末廣会員、土岡会員、高津会員（東龍IAC）、 峯中会員（Eクラブ）
	メイクアップ	7名		
	修正率	94.12%	欠席者	
来訪者				今週の歌 君が代 奉仕の理想

●会長の時間〔末永会長〕

約2カ月振りに例会を再開させて頂く運びとなり、令和3年3月3日という何となく縁起が良さそうな本日より、例会場がここ「ヴィラルーチェ」へと変更になりました。中津RCの例会場は2001～2002年度、第48代出利葉会長年度に当時のヤバケイクラブから先月までお世話になったグランプラザ中津ホテル（当時はサンルート中津）に変更されてから約20年振りに変わりました。これも新型コロナウイルスがもたらした時代の変化だと思えます。ヴィラルーチェのスタッフの皆様、本日よりお世話になります。どうぞ宜しくお願い致します。

新年例会以降、中津RCは約2カ月間休会をさせて頂きましたが、他クラブの現状を少しお話させて頂きますと、中津中央RCは、3月2日に時短例会を開催し、その後3月末まで休会。中津平成RCも同様に休会されるそうです。また近隣クラブに関しても、当面の間、時短例会（15分の短縮版）を開催しているクラブが多いようです。他方、地区では次年度に向けた各種セミナーが動き出しています。1月30日には、ホルトホール大分にてR財団地区補助金セミナー（私も司会で参加）、2月6日は熊本で同じく地区補助金セミナーがリアルで開催され、松下補助金委員長がプレゼンをしました。2月20日は大森ガバナナーエレクト主催の地区チーム研修セミナーがオンラインで開催され、その後、PET・地区研修協議会と一気に次年度が加速していきます。中津RCも、理事会・クラブ協議会・理事指名委員会を完全オンライン開催しました。そして、皆様ご案内の通り、本年度の地区大会もついにオンラインでの開催が決定しました。硯川ガバナナー肝いりですので楽しみにしたいと思います。

その他の報告としては、一昨日東九州龍谷高校の卒業式後に山本幹事とインターアクトクラブへお邪魔し、33名に卒業記念品をお渡ししました。例年は例会場へ招待して活動報告を兼ねてお祝いをさせて頂いていました

が、事情を考慮して記念品に代えさせて頂きました。また、グループラインにご登録の皆様には写真をアップ致しましたが、いよいよ向笠記念公園の移転が3月15日に完成致します。現在、国際社会奉仕委員会の井上副委員長、冨部会員を中心に落成記念式典に関して事業計画を練って頂いていますので、折を見て皆様にご紹介させて頂きたいと思えます。基本的には新向笠公園での例会形式での記念式典をイメージしています。是非楽しみにしてください。

例会の開催こそままならない状況ですが、ほぼ毎日、山本幹事とは連絡を取り合っていますし、事務局の恵良さんも普段通り、慌ただしく事務処理をさせて頂いています。今後も所信に掲げた「ロータリーをつなぐ」ことに邁進していきたいと思えますので、皆様のご理解、ご協力の程、何卒よろしくお願い致します。



当時の例会場ヤバケイクラブにて

●幹事報告〔山本昌豊幹事〕

- ・例会変更 中津中央、宇佐、日出、別府東、大分7クラブ、津久見
- ・週報回覧 宇佐、宇佐2001、杵築、津久見、八代
- ・その他回覧 ガバナナー月信、インターアクトクラブ活動報告書、米山功労クラブ感謝状、ハイライトよねやま、

中津商工会議所ニュース、月刊もみじ、中津沖代LC

●誕生祝い〔親睦委員会・藤富委員長〕

1954.2.4仲浩会員、1969.2.20松下幸之助会員、
1967.2.28伊藤敏宏会員、1975.3.3柿内伸一郎会員、
1941.3.6安藤元博会員、1933.3.8久持義雄会員、
1957.3.12富部直会員、1968.3.16大家覚会員、
1939.3.21佐藤正直会員

●例会川柳〔福澤会員〕

別会場 ストレスたまり マスクとる

●ニコニコボックス

〔富部会員〕結婚祝・妻誕生祝・自分の誕生祝お礼、孫誕生

〔瀧会員〕結婚祝い花束のお礼

〔末廣会員〕妻誕生祝い花束のお礼、長男高校卒業

〔柿内会員〕誕生祝のお礼

〔吉田会員〕妻誕生祝い花束のお礼

〔川原田会員〕妻誕生祝い花束のお礼

〔村上会員〕結婚祝い花束のお礼

〔松本会員〕結婚祝い花束のお礼、ロータリーの友2月縦30pに「声」が掲載されました。

〔末永会長〕仲会員、川島真人会員が新聞に掲載されたので。

〔仲会員〕

●会員卓話

「職業奉仕について」

大東慶久職業奉仕委員長



ロータリーの歴史に見る職業奉仕の変遷（抜粋）

- 1905年 シカゴ・ロータリークラブ創立
- 1910年 ロータリーの綱領制定
- 1911年 職業奉仕のスローガン “He profits most who serves fellows best.”が採択
- 1915年 第6回年次大会にて「ロータリー 道徳律」を採択
- 1923年 「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの指針」として“service, not self”と“He profits most who serves best.”が併記
- 1927年 「四大奉仕」が組織化され、職業奉仕は“Vocational Service”と命名されて四大奉仕の一つに組み込まれる。
- 1950年 “Service above self”と “He profits most who

serves best”が同格でロータリーの公式モットーに決定。

1989年 「ロータリアンの職業宣言」 “Service above self”を第一モットーに “He profits most who serves best”を第二モットーとした。

2007年 標準ロータリークラブ定款に「四大奉仕部門」が追加

職業奉仕とは何？

標準ロータリークラブ定款第6条五大奉仕部門から読み解くと「自らの職業で奉仕の理念を実践し、ロータリーの理念に従って事業を行い、その中で得た職業上のスキルを奉仕事業で役立てる事」とあります。

RI第一標語 SERVICE above SELF (超我の奉仕)

RI第二標語 One Profits Most Who Serves Best. (最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)

「奉仕の理念」= 二つのロータリー標語

超我の奉仕は自らの利益など一切考えずに常に相手の利益（金銭ではない）の事を考えて行動する事ではないでしょうか？職業上の「奉仕の理念の実践」とは、自らの利益は考えずに常に先ず顧客の利益を考えて仕事をする事なのです。

地域社会での奉仕について

- ・最大のものは自らの職業、企業を成長させ、雇用や、経済的果実を生み出し、地域社会に還元すること
→ 職業奉仕そのものではないか
- ・国や制度に頼らないで、自らの事業を成長させるマインドの醸成 ロータリアンがそのモデルになること
- ・経済的弱者の子弟のICTスキルの向上 子供食堂などで教える仕組み創出
- ・多様な人たちが力を合わせて困難なことを実現して行く体験の提供 青少年交換、留学生
- ・そして持続可能な地域を作り上げること

職業奉仕の真髄

- ・求められること もっとも効果的に継続的に成果をあげる
- ・経営理念の確立
- ・戦略の立案と実践
- ・人財の獲得・育成

(文責：永岡侍紹央)

●例会のご案内

3月17日 (水) 休会

3月24日 (水) 瀧パストガバナー
卓話



中津ロータリークラブ週報

国際ロータリー
第2720地区

事務局 / 〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F
TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909

E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL <http://www.nakatsu-rc.com>

例会 / 毎週水曜日 12:30~13:30 ヴィラルーチェ中津 TEL 0979-23-1122

●2020-2021年度 会長 / 末永克典 幹事 / 山本昌豊 公共イメージ委員長 / 永岡侍紹央